

# 進路ガイダンスを開催しました！

2025.3.12

■1、2年生を対象とした進路講演会を開催しました。最初に進路コトを見ました。」楽しいコトを通して、「自分の進路についてしっかり向き合うことの大切さ」について考えました。

その後、就職希望者と進学希望者に分かれて、それぞれガイダンスを受けました。



〈進路コトの様子〉

■就職希望者は、全体ガイダンスの後、企業の方に模擬面接をしていただくなど、実践的なご指導を受けました。本番さながらの面接に、「練習だけど、とても緊張してしまった」「考えていたことが、緊張で何も話せなかった」といった感想が寄せられました。就職について具体的に考えるいい機会となりました。



企業の方のお話を真剣に聞く



個別に面接練習をしていただきました

■進学希望者は、1年生と一緒に、「職業人に聞く」というテーマで、企業で働く方から、学生時代のこと、現在の仕事のことなど、さまざまなお話を聞きました。

今から、10年後、20年後について聞くことで、働くことの具体的なイメージがつかめたようでした。



〈職業人に聞く〉

■2年生の進学希望者は、この後、武道場に移動して、「先輩と語る会」に参加。今春、卒業したばかりの先輩、卒業して1年目、現在大学3年生、すでに働いている方など、年齢も進路も様々な先輩方から、進路決定までの道のりと、その後について、具体的な経験を踏まえてお話しいただきました。



どのように進路を決定したのか、高校時代に頑張ったこと、後悔していること、現在の学校や職場のこと、学びの楽しさや、働くことのやりがいと大変さなどについて、具体的なエピソードを交えて、お話しいただきました。

身近な先輩の、具体的なお話に、興味深く聞き入りました。

■高校2年生は、3年生の0学期。いよいよ、次は自分たちの番です！

今日のお話を参考に、進路と向き合い、それぞれの進路を実現してほしいと思います。

ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

■3月10日に、2年生の各クラスで、大津税務署の方から「税のお話」を聞きました。税金の種類や、「103万円の壁とは」など、今、話題の税にまつわるお話を聞きました。小学校から高校までに、1人あたり1200万円の税金が使われている、と知り、なぜ税金が必要なのか、納得が出来たという人もいました。



感想の一部

●他の国と比べて、日本は税金=会費は安いのに、受けられるサービスは年々増えていること、その結果、国の借金=国債が、どんどん増えていること、など知らないことがたくさんありました。

●50種類以上の税金を知ってびっくりしました。道路も学校も税金がなければ作れないということもわかりました。

●少子高齢化で、若い人が多くの高齢者を支えることになり、負担が増えることがわかりました。